

## 会 議 録

1. 会議名	下水道管路の全国特別重点調査
2. 開催日	令和7年4月18日（金）
3. 出席者	市長、副市長、小西市長公室長、阪上企画財政部長、田家総務部長 的場企画財政部副部長 担当部局：酒本上下水道事業管理者、北野上下水道局長、塩川副局長、 宮定下水道技術監、津田下水道課長

4. 会議の目的	下水道管路の全国特別重点調査に伴う費用の予算対応方針を協議
5. 補足説明（現状、課題など）	令和7年1月28日に発生した埼玉県八潮市道路陥没事故を受けて設置された、有識者会議「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」の提言を踏まえ、3月19日に国土交通省より兵庫県を通じて「全国特別重点調査」の要請があった。 令和7年4月4日付けで国土交通省から大規模下水道管路特別重点調査等事業に係る国費の内示があった。
6. 担当部の方向性	当該調査の実施について、国への報告期限である令和8年2月までの業務期間等を考慮するとスケジュールが厳しいため、早期の予算確保が必要である。 補正予算の専決処分または予算流用の対応を進めたい。
7. 質疑・意見等	質問：八潮市の陥没事故発生後、緊急点検の要請があり、川西市は対象外であったがどのような経過で対象となったのか。 回答：令和7年1月29日付けで国土交通省からあった「緊急点検」は「汚水」についての要請であったため、川西市は対象外であった。今回の「全国特別重点調査」は「雨水」が追加になったことから川西市も対象となった。 回答：川西市の管理する下水道管路（汚水）の現状は点検・調査・改築を計画的に行う「ストックマネジメント計画」を策定し、優先順位を定めて維持管理を進めている。「最重要施設（交通量の多い場所、腐食環境下等）」については点検済みでこれらの管路が直ちに陥没事故などの重大な事故を引き起こす状態ではないことを確認している。 意見：市民等に対して「緊急点検」の要請は対象外であったこと、そして川西市が管理する汚水管は順次点検を行っており、問題がないことを周知してください。 また、今回の「全国特別重点調査」との違いを明記するようにしてください。

質問：調査を実施し、対応が必要な状態であった場合はどうするのか。

回答：調査の結果、対応が必要な場合は交付金等の事業で対応していくことを想定している。

意見：今後の対応方針をまとめた国の資料「下水道管路の全国特別重点調査の概要」が分かりやすくまとめているので、市議会への説明資料としてください。

## 8. 結論

令和7年度下水道事業会計予算補正予算（第1回）の専決処分を行い、議会運営委員会を開催する方向で調整する。

また、早期に全国特別重点調査にかかることとする。